

平成15年度秋冬作芝関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成15年度秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成16年7月15日(木)にホテルモントレアマリー(神戸)において開催された。

この検討会には、試験場関係者15名、委託関係者38名ほか、計58名の参集を得て、除草剤15薬剤(110点)につ

いて、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成15年度 秋冬作芝関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類 新・継 の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量mL>/m ² ; 処理方法等	判定	内 容
1. DBN2.5粒 DBN 2.5% [北興化学工業]	コウライシ ハ	適用性 新規	東日本G研 大阪食とみどり 佐賀CC (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] 雑草発生初期 ; 7.5, 10, 15g ; 土壌処理 対) カベン粒剤2.5 10g	継	継) ・効果、薬害の確認。
	ソバ	適用性 新規	太平洋C美野里C 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生雑草、多年生広葉雑草] 雑草発生初期 ; 7.5, 10, 15g ; 土壌処理 対) カベン粒剤2.5 10g		
2. DH-023顆粒水和 ベンゾレート 30% [日本曹達]	ベントク ラス	作用性 継続	東広野GC (1)	[薬害試験] 雑草発生初期(10月処理) ; 0.075, 0.1, 0.15, 0.2g <100-200mL> ; 茎葉処理 対) エイケン水和 雑草発生前 1g<200-300mL>	継	継) ・処理条件と効果、薬害について。
	ベントク ラス	作用性 継続	東広野GC (1)	[薬害試験] 雑草発生初期(11月処理) ; 0.075, 0.1, 0.15, 0.2g <100-200mL> ; 茎葉処理 対) エイケン水和 雑草発生前 1g<200-300mL>		
	ベントク ラス	適用性 継続	ブラッサムガーテン 東日本G研 宇都宮大学 花屋敷GC (4)	[一年生イネ科雑草(スズメノカタビラ主 体)] 雑草発生初期(3葉期まで) ; 0.075, 0.1, 0.15, 0.2g <100-200mL> ; 茎葉処理 対) エイケン水和 雑草発生前 1g<200-300mL>		

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量mL>/m ² ;処理方法等	判 定	内 容
3. DH-024顆粒水和 新規化合物 50% [日本曹達]	コウライシ ハ	適用性 継続	北陸草環境研 植調研究所 リバー富士CC 大阪食とみどり 西日本G研 (5)	[一年生雑草] 雑草発生前 ; 0.15, 0.2, 0.3g<200-300mL> ; 土壌処理 対) ウエイアップ フロアブル 0.6g <200-300mL>	継	継) ・成分未公開.
	ノシハ	適用性 継続	ブラッサムガーテン 東日本G研 南長野GC 新中国G研 祁答院GC (5)	[一年生雑草] 雑草発生前 ; 0.15, 0.2, 0.3g<200-300mL> ; 土壌処理 対) ウエイアップ フロアブル 0.6g <200-300mL>		
4. DPX-T76顆粒水和 メスルフロメチル 60% [丸和バイオケミカル]	ケンタッキー ブルーグ ラス	適用性 継続	泉バークタウNGC グランディ那須GC36 東日本G研 (3)	[広葉雑草] 雑草生育期 ; 0.001, 0.002g<100-200mL> ; 茎葉処理	実・ 継	実) [(ベレニアライグラス) 広葉雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生初期 ・ 0.001~0.002g<200ml> ・ 茎葉処理
	ベレニア ライグラス	適用性 継続	植調北海道 ブラッサムガーテン 新中国G研 祁答院GC (4)	[広葉雑草] 雑草生育期 ; 0.001, 0.002g<100-200mL> ; 茎葉処理		[(ケンタッキーブルーグラス) 広葉雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生初期 ・ 0.002g<200ml> ・ 茎葉処理 [(コウライシハ、ノシハ) 広葉雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生初期 ・ 0.002~0.004g<200ml> ・ 茎葉処理 継) ・ベレニアライグラス、ケンタッキーブルーグラスに 対する倍量薬害試験での確認. ・低薬量での効果の確認.
5. HOK-9801水和 テニクロール 50% イソキサベン 5% [北興化学工業, トク マ]	ケンタッキー ブルーグ ラス (連用)	作用性 継続	植調研究所 那須ナーセリー (2)	[連用薬害] H14秋→H15春→H15秋→H16春 雑草発生前 ; 0.4g<200-300mL> ; 土壌処理	実・ 継	実) [(コウライシハ、ノシハ、ベントグラス(グ リ ーンは除く)、ケンタッキーブルーグラス) 一 年生雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生前. ・ 0.2~0.4g<200~300ml>. ・ 土壌処理.
	ケンタッキー ブルーグ ラス	適用性 継続	泉バークタウNGC グランディ那須GC36 那須ナーセリー (3)	[一年生雑草] 雑草発生前 ; 0.2, 0.3, 0.4g<200-300mL> ; 土壌処理 対) バナフィン顆粒水和 0.6g <200-300mL>	継)	・ケンタッキーブルーグラスの連用試験の継 続. ・倍量薬害試験での確認. ・実証試験での確認.

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量 g・mL<水量 mL>/m ² ; 処理方法等	判 定	内 容
6. KNW-504 顆粒水和 フルフェナセート 60% [呉羽化学工業, アカ ネショウ]	コウライシ ハ ⁺	作用性 新規	植調研究所 西日本G研 (2)	[一年生雑草] 雑草発生前 ; 0.1, 0.2, 0.3g<200-300mL> ; 土壌処理	継 継)	・ 効果、薬害の確認。
	コウライシ ハ ⁺	作用性 新規	植調研究所 西日本G研 (2)	[一年生雑草] 雑草発生前 ; 0.1, 0.2, 0.3g<200-300mL> ; 土壌処理		
	コウライシ ハ ⁺	作用性 新規	植調研究所 (1)	[一年生雑草] 雑草生育期 ; 0.1, 0.2, 0.3g<200-300mL> ; 土壌処理		
	コウライシ ハ ⁺	適用性 新規	宇都宮大学 新中国G研 佐賀CC (3)	[一年生雑草(ナ ⁺ シ科を除く)] 雑草発生前 ; 0.1, 0.2, 0.3g<200-300mL> ; 土壌処理		
7. RYH-1067 プロア ⁺ ル オキサ ⁺ アルギ ⁺ ル 34.5% [ハ ⁺ イエル クロップ サイ エン ス]	コウライシ ハ ⁺	適用性 継続	東日本G研 太平洋C美野里C 花屋敷GC 新中国G研 門司GC (5)	[一年生雑草] 雑草発生前 ; 0.1, 0.15, 0.2g<200-300mL> ; 土壌処理	実 継	実) [(コウライシハ ⁺) 一年生雑草(ナ ⁺ シ ・ 科を除く)] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生前。 ・ 0.1~0.2mL<200~300mL>。 ・ 土壌処理。 継) ・ 連用試験での確認。 ・ 倍量薬害試験での確認。 ・ 実証試験での確認。
8. SYJ-130 (CG-119) 乳 メトラクロール 45% [シンジエンタ シ ⁺ ヤ ⁺ ン]	コウライシ ハ ⁺ (連用)	作用性 継続	東日本G研 西日本G研 (2)	[連用薬害] H15春→H15秋→H16春→H16秋 雑草発生前 ; 0.7mL<200-300mL> ; 土壌処理	実 継	実) [(コウライシハ ⁺ 、ノシハ ⁺) 一年生イネ科 ・ 雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生前。 ・ 0.5~0.7mL<200~300mL>。 ・ 土壌処理。 継) ・ 連用試験の継続。 ・ 倍量薬害試験での確認。
	ノシハ ⁺ (連用)	作用性 継続	東日本G研 西日本G研 (2)	[連用薬害] H15春→H15秋→H16春→H16秋 雑草発生前 ; 0.7mL<200-300mL> ; 土壌処理		
	コウライシ ハ ⁺	適用性 継続	北陸草地環境研 東日本G研 浜松シ ⁺ サイト ⁺ GC 関西G研 門司GC (5)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 0.5, 0.6, 0.7mL<200-300mL> ; 土壌処理 対) ハ ⁺ ナ ⁺ フィン顆粒水和 0.5g <200-300mL>		
	ノシハ ⁺	適用性 継続	リバー富士CC 南長野GC 関西G研 新中国G研 西日本G研 (5)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 0.5, 0.6, 0.7mL<200-300mL> ; 土壌処理 対) ハ ⁺ ナ ⁺ フィン顆粒水和 0.5g <200-300mL>		
	コウライシ ハ ⁺	実証	奥武蔵CC 東広野GC (2)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 0.6mL<200-300mL> ; 土壌処理		
	ノシハ ⁺	実証	奥武蔵CC 東広野GC (2)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 0.6mL<200-300mL> ; 土壌処理		

A. 除草剤

薬 剤 名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試 験 設 計 [対象雑草;ねらい] 処理時期 ;薬量g・mL<水量mL>/m ² ;処理方法等	判 定	内 容
9. LNS-001顆粒水和 フルセトスルフロン 50% [エステー・エス・エイ・オテック]	コウライシ ハ ⁺ (連用)	作用性 新規	東日本G研 西日本G研 (2)	[連用薬害] H15秋→H16春→H16秋→H17春 雑草発生初期 ; 0.06g<100-200mL> ; 茎葉処理	実 ・ 継	実) [(コウライシハ ⁺ 、シハ ⁺) 一年生広葉雑 ・ 草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生初期。 ・ 0.03~0.06g<100~200mL>。 ・ 茎葉処理。 継) ・ 多年生広葉雑草に対する効果の 確認。 ・ 連用試験の継続。 ・ 倍量薬害試験での確認。 ・ 実証試験での確認。
	シハ ⁺ (連用)	作用性 新規	東日本G研 西日本G研 (2)	[連用薬害] H15秋→H16春→H16秋→H17春 雑草発生初期 ; 0.06g<100-200mL> ; 茎葉処理		
	コウライシ ハ ⁺	適用性 継続	泉ハークラウソGC 佐野GC 埼玉スタジアム2002 新中国G研 西日本G研 (5)	[広葉雑草] 雑草発生初期 ; 0.03, 0.045, 0.06g <100-200mL> (5); 茎葉処理 対) インパ ⁺ ・ルDF 0.04g<100-200mL>		
	シハ ⁺	適用性 継続	クランテ ⁺ イ那須GC36 東日本G研 佐野GC 新中国G研 西日本G研 (5)	[広葉雑草] 雑草発生初期 ; 0.03, 0.045, 0.06g <100-200mL> (5); 茎葉処理 対) インパ ⁺ ・ルDF 0.04g<100-200mL>		
10. KH-193水和 キノクラン 25% [ア ⁺ ・ロカシヨウ]	ヘントク ⁺ ラス	適用性 新規	東日本G研 宇都宮大学 新中国G研 祁答院GC (4)	[キノコ ⁺ ケ] 発生期 ; 2, 3, 4g<200-300mL> ; 茎葉処理	継	継) ・ 効果、薬害の確認。
11. NC-359粒 ジチオ ⁺ ・ル 0.13% (N:P:K=8:8:8) [日産化学工業]	コウライシ ハ ⁺	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 20, 30, 40g ; 土壌処理	実 ・ 継	実) [(コウライシハ ⁺ 、シハ ⁺) 一年生イネ科 ・ 雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生前。 ・ 20~40g。 ・ 土壌処理。 [(コウライシハ ⁺ 、シハ ⁺) 一年生雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生前。 ・ 30~60g。 ・ 土壌処理。 継) ・ コウライシハ ⁺ 、シハ ⁺ における低薬量で の年次変動の確認。
	シハ ⁺	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 20, 30, 40g ; 土壌処理		
12. プ ⁺ ロシ ⁺ アミン肥料粒 プ ⁺ ロシ ⁺ アミン 0.24% (N:P:K=8:8:8) [日産化学工業]	コウライシ ハ ⁺	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 20, 30, 40g ; 土壌処理	実 ・ 継	実) [(コウライシハ ⁺ 、シハ ⁺) 一年生イネ科 ・ 雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生前。 ・ 20~40g。 ・ 土壌処理。 [(コウライシハ ⁺ 、シハ ⁺) 一年生雑草] ・ 芝生育期(秋)、雑草発生前。 ・ 30~60g。 ・ 土壌処理。 注) キ科雑草の発生の多い場所 での使用は注意する。 継) ・ コウライシハ ⁺ 、シハ ⁺ における低薬量で の年次変動の確認。
	シハ ⁺	適用性 継続	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 ; 20, 30, 40g ; 土壌処理		

A. 除草剤

薬剤名 (商品名) 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類・継 続の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草; ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量mL>/m ² ; 処理方法等	判定	内 容
13. FN-502顆粒水和 カルフェントラゾンエチル 36.5% [石原産業]	ヘントク ラス	適用性 新規	東日本G研 関西G研 (2)	[コケ類、広葉雑草] 雑草発生初期 ; 0.02, 0.03, 0.04g<200> 0.02g<200> 2回(10~14日後) 0.02g<200> 3回(10~14日後) ; 茎葉処理 ; グラッチェ顆粒水和 0.04g<200>	継	継) ・ 効果、薬害の確認。
14. AEH-002顆粒水和 メチル-4-イオト -2-(3-(4-メトキシ-6-メ チル-1,3,5-トリアジノ-2-イ ル)ウレイトスルホニル)ベンゾ エト 10% [ハイエル クロップサイエ ンス]	コウライシ ハ	適用性 継続	北陸草地環境研 (1)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前 ; 0.015, 0.02, 0.025g<200-300> ; 土壌処理 ; インブーDF 0.03g<200-300>	実 ・ 継	実) [コウライシ]一年生広葉雑草] ・ 芝生育期(秋)、 雑草発生前~発生初期 ・ 0.015~0.02g<200~300ml>. ・ 土壌処理。 継) ・ シバでの効果、薬害の確認。 ・ 倍量薬害試験での確認。 ・ 連用試験での確認。 ・ 実証試験での確認。
	コウライシ ハ	適用性 継続	北陸草地環境研 東日本G研 新中国G研 西日本G研 (4)	[一年生広葉雑草] 雑草発生初期 ; 0.015, 0.02, 0.025g<200-300> ; 土壌処理 ; インブーDF 0.03g<200-300>		
	シバ	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前 ; 0.015, 0.02, 0.025g<200-300> ; 土壌処理 ; インブーDF 0.03g<200-300>		
	シバ	適用性 新規	東日本G研 新中国G研 西日本G研 (3)	[一年生広葉雑草] 雑草発生初期 ; 0.015, 0.02, 0.025g<200-300> ; 土壌処理 ; インブーDF 0.03g<200-300>		
15. UPH-003 フロアフル ナプロハミト 450ml/L [ユービーエル ジャパン]	コウライシ ハ	適用性 新規	北陸草地環境研 (1)	[一年生雑草(キ科を除く)] 雑草発生前 ; 0.3, 0.45, 0.6ml<200-300> ; 土壌処理	継	・ 前回判定どおり。
	シバ	適用性 新規	北陸草地環境研 (1)	; グラッチェDF 0.45g<200-300>		

日本雑草学会ブックレット

雑草の逆襲

除草剤のもとで生き抜く雑草の話

伊藤 一幸／著

定価 1,000円+税

B6判 104ページ

全国農村教育協会

〒110-0016 東京都台東区台東1-26-6
TEL.03-3833-1821 FAX.03-3833-1665